

大口需要電力実績(12月)

142,444千kwh(前年同月比0.9%増)と4か月続いて前年を上回り、鉱工業は機械等が増加し2.0%増加した。

青果物卸売量(1月、鳥取市場)

野菜が1,225t(前年同月比3.9%減)と2か月ぶりに前年を下回り、果実は695t(前年同月比1.5%増)と3か月続いて前年を上回った。

漁獲量(1月、境港)

5,657t(前年同月比56.1%減)と4か月続いて前年を下回った。

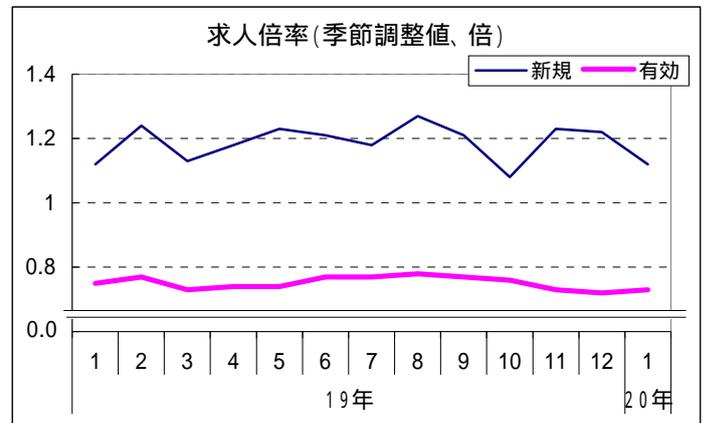
雇用・金融面の動き

新規求人倍率(1月)

1.12倍(前月差0.10ポイント低下、前年同月と同水準)であった。なお、新規求人数は、4,146人(前年同月比1.6%減)と4か月続いて前年を下回った。

有効求人倍率(1月)

0.73倍(前月差0.01ポイント上昇、前年同月差0.02ポイント低下)と9年11か月続いて1.0倍を割っている。



現金給与総額(12月)

551,403円(前年同月比3.7%減)と6か月ぶりに前年を下回った。そのうち、きまって支給する給与は、252,044円(前年同月比1.3%増)で7か月続いて前年を上回った。

所定外労働時間(12月)

9.8時間(前年同月比1.5%減)と7か月ぶりに前年を下回った。主力の製造業は11.8%減となった。産業別の前年同月比では、情報通信業(前年同月比75.9%増)等で前年を上回り、医療、福祉(前年同月比29.7%減)等で前年を下回った。

預金・貸出金残高(12月末)

預金残高は、1兆8,919億円(前年同月比2.1%増)と16か月続いて前年を上回り、貸出金残高は、1兆1,543億円(前年同月比0.4%減)と16か月続いて前年を下回った。

参考

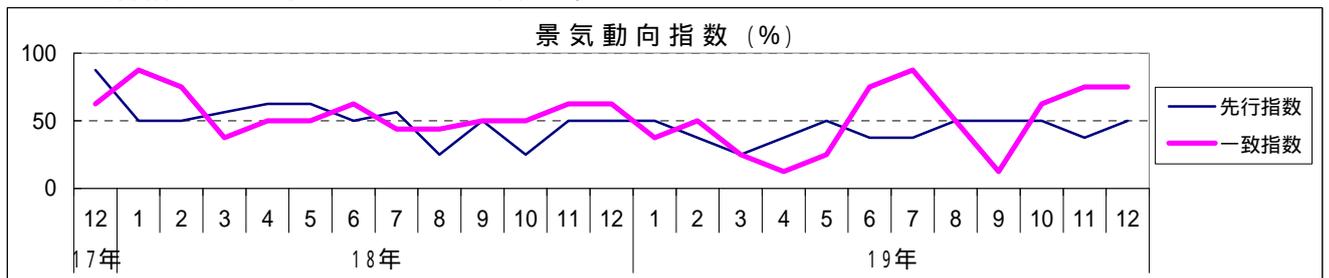
鳥取県景気動向指数(12月)

先行指数50.0%、一致指数75.0%、遅行指数60.0%となった。

先行指数は2か月ぶりに50%となった。

一致指数は3か月続いて50%を上回った。

遅行指数は5か月続いて50%を上回った。



企業倒産(1月)

件数は5件で前年同月と同数、負債総額は9億6,200万円(前年同月比121.1%増)で4か月続いて前年を上回った。

消費者物価指数(1月、鳥取市、総合、平成17年=100)

100.1となり、前月比(0.3%下落)は4か月ぶりに下落し、前年同月比(0.9%上昇)は3か月続いて上昇した。

鳥取県の推計人口(2月1日現在)

598,961人で、前月と比べて413人(0.07%)減少し、前年同月と比べて4,257人(0.71%)減少した。

鳥取県企業経営者見通し調査(平成20年2月調査)

平成20年4～6月期は、平成20年1～3月期に比べると景気、経常利益は不調となり、売上高はやや不調となる見通しとなっている。